

運審連委員 サロン

福井トーストマスターズクラブ

旭公民館運審委員長 森川 清和

福井トーストマスターズクラブの会員として、毎月のミーティングに参加しています。このクラブは、英語のスピーチやリーダーシップのスキルを磨く絶好の場であり、非常に楽しい時間を過ごしています。ミーティングでは、メンバーが互いにサポートし合い、積極的なアドバイスを通じて成長を促します。初めての方でも安心して参加できる温かい雰囲気の魅力です。

クラブ活動を通じて、自分の意見を明確に伝える力や、自信を持って話すスキルが身につきます。また、異なる経歴を持つメンバーとの交流は、新たな視点やアイデアを得る貴重な機会です。私自身、トーストマスターズを通じて大きな成長を感じており、毎回のミーティングが楽しみです。

興味を持たれた方は、ぜひ一度見学にいらしてください。



『男声合唱団』で歌っています

社西公民館運審委員長 飯田 博明

60歳以上限定の男声合唱団として現在70余名で構成する「男声合唱団ゴールデンエイジふくい」で活動しています。毎年開催される国民文化祭出演や、2年毎に福井ハーモニーホールで単独コンサートを開催する傍ら、県内各地区の敬老会やふれあい祭り、各種団体イベントの余興などに出演依頼を受け、老人合唱団独特のいぶし銀の歌声を披露しています。週1回3時間の練習と演奏会では暗譜で歌うことをモットーにしているため、老化防止健康維持にも役立ちます。定年後の趣味プラスワンに皆様の入団をお勧めいたします。



マリンバとの出会い

岡保公民館運審委員長 松井 富美恵

退職後、マリンバを習い始め、早や10年以上になります。音色が素敵な打楽器ですが、やってみると難しく、なかなか上達しません。それでも、練習して曲がひけるようになると嬉しいものです。その過程で、気づきや学びが沢山ありやりがいを感じています。

これからもめげずに続けたいです。



カラオケ

清水東公民館運審委員長 竹内 将人

祖父は生前カラオケが大好きで、私も子供の頃からカラオケを楽しんでいました。若い頃は毎週のように通い、音域や声の大きさもプロ並みに出せるようになり、カラオケ大会でも優勝できる実力を身につけました。しかし、50代を過ぎると最近のキーの高い曲などは歌えなくなりましたが、今後は若い人にも負けないように頑張りたいと思っています。



令和6年度運審連 役員

役職名	氏名	ブロック	公民館	所属委員会
会長	見谷 貞次	あすま	啓蒙	統括
副会長	清水 正寛	九頭竜	中藤島	調査研究委員長
〃	向嶋 純一	光	一光	広報委員長
理事	田中 元彦	あたご	木田	調査研究
〃	田村 洋子	あたご	豊	広報
〃	江川 政博	不死鳥	順化	調査研究
〃	森川 清和	不死鳥	旭	広報
〃	掛谷 龍一	みなみ	社南	調査研究
〃	飯田 博明	みなみ	社西	広報
〃	春木麻紀子	あすま	円山	調査研究

役職名	氏名	ブロック	公民館	所属委員会
理事	松井富美恵	あすま	岡保	広報
〃	近間 洋紀	九頭竜	河合	調査研究
〃	西 和成	九頭竜	森田	広報
〃	竹内 将人	光	清水東	広報
〃	東谷 正行	川西	本郷	調査研究
〃	林 惣示	川西	宮ノ下	広報
〃	柳生 薫	足羽	酒生	広報
〃	吉川 武男	足羽	一乗	調査研究
監事	清水 正明	川西	鶉	調査研究
〃	中川 治	足羽	文殊	広報

編集後記

今回「絆」74号編集にあたり、委員・役員多くの皆様のご協力をいただき、楽しい誌面に出来上がったと感じています。いろいろな取材、記事を寄せていただいた皆様に衷心より感謝申し上げます。



運審連HP

2024年(令和6年)10月4日発行

運審連だより
きずな

第74号



福井市公民館運営審議会連絡会

事務局 中央公民館内
福井市手寄1-4-1 アオッサ5階
TEL20-5459・FAX20-1538
E-mail cyuou-k@mxl.fctv.ne.jp



令和6年5月16日 啓蒙地区伝統野菜「新保ナス」をみんなで植えました(NHKも来たよ!)

ご挨拶



福井市公民館運営審議会連絡会 会長
啓蒙公民館運審委員長
見谷 貞次

この度、令和6年度福井市公民館運営審議会の会長を務めさせていただくことになりました見谷でございます。

皆様方には、日頃より地域の活動に多大なる尽力を賜り誠にありがとうございます。

各地域の公民館は地域住民の皆様方の声を関係諸団体に伝え、地域の集いや研修の場として住みよい地域になるよう、活動の拠点としての役割を担っております。

地域の美化活動、災害に対する備えや対策をはじめ、各研修事業など多くの活動を通して親睦を図りながら、犯罪の防止や交通安全に気を配り、安心して元氣な福井市を目指し、楽しい生活になるよう尽力して参ります。

また、「絆」を通して各地区での事業の紹介をし、更なる地域活動の向上に結び付けていきたいと考えております。

今後とも活動に対してのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。